

地域防災講演会

災害時、市民一人一人による『自助』・地域住民の方々による『共助』の力は欠かせません。
市民のみなさまの防災力の向上めざし羽曳野市では、地域防災講演会を開催します。

テーマ みんなで備える考える、羽曳野のこれからの防災・減災

講師

河田 慈人氏

(関西国際大学高等教育研究開発センター講師 人と防災未来センターリサーチフェロー)

とき 2月7日(金) 19:00～20:30

場所 市民会館 3階 第5～8研修室

定員 50人程度 ※車での来場不可

とき 2月8日(土) 10:00～11:30

場所 丹治はやプラザ 2階 第1・2集会室

定員 50人程度 ※車での来場はお控えください

※両日とも定員に限りがあり先着順となっており、必ず事前申込が必要です。電話でお申込みください。

問合せ：危機管理課
(内線 2720)

令和7年 消防出初式

合同消防出初式を次のとおり開催します。

日時：令和7年1月12日(日) 9:30 開式

場所：藤井寺市川北3丁目地先 大和川右岸河川敷内



【参加機関】

羽曳野市消防団、藤井寺市消防団、柏原市消防団、大阪南消防組合柏羽藤消防署、柏羽藤火災予防協会自衛消防隊部会、羽曳野市婦人防火クラブ、藤井寺市婦人防火クラブ、柏原市婦人防火クラブ、関西女子短期大学附属幼稚園幼年消防クラブ

図 危機対策室

備えよう!!

Vol.28

～明日くるかもしれない災害に～

【自助・共助の大切さ】

今年で、阪神・淡路大震災から30年が経過し、この地震を教訓に、いろいろな訓練や取り組みが始まるきっかけとなりました。

昨年を振り返ると、風水害では、夏期に全国各地で大雨や竜巻、台風等の災害により大きな被害が発生しました。地震では、1月に能登半島地震が発生し甚大な被害をもたらしました。また、8月には、日向灘を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生し、国は初めて『南海トラフ地震臨時情報』の発表を行いました。このように日本各地で大きな自然災害が発生しており、本市でもいつ発生してもおかしくありません。しかし、日頃から防災対策をしておくことで、被害を少なくすることはできます。防災対策では、自分の身の安全を守るために一人ひとりが取り組む「自助」、地域や周囲の人たちが協力して助け合う「共助」が大切です。市民の皆さま一人ひとり、そして地域での事前の備えをよろしくお願いいたします。

★『羽曳野市自主防災組織活動補助金』

地域の皆様による防災活動に対し補助する制度です。地域における防災活動の充実やこれからの地域防災を考えるきっかけづくりにお役立てください。

※補助金制度の詳細は市ウェブサイトに掲載しています。

問合せ：危機管理課 (内線 2720)